

豪州における e-メタンの製造・輸出に向けた詳細検討 (Pre-FEED) を開始

2024年8月21日
大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社(社長:藤原 正隆、以下「大阪ガス」)の子会社である Osaka Gas Australia Pty Ltd(社長:大塚 洋、以下「OGA」)は、このたび、豪州のエネルギー企業 Santos Ltd(以下「サントス社」)の子会社である Santos Ventures Pty Ltd、東京ガス株式会社、東邦ガス株式会社の4社で、サントス社が数十年にわたる上流ガス田の開発・操業により知見を有する豪州中東部のクーパーベイソンのムーンバにおける e-methane^{*1}(以下「e-メタン」)の製造と日本への輸出プロジェクト(以下「本プロジェクト」)の詳細検討(Pre-FEED)実施に関する覚書を締結しました。

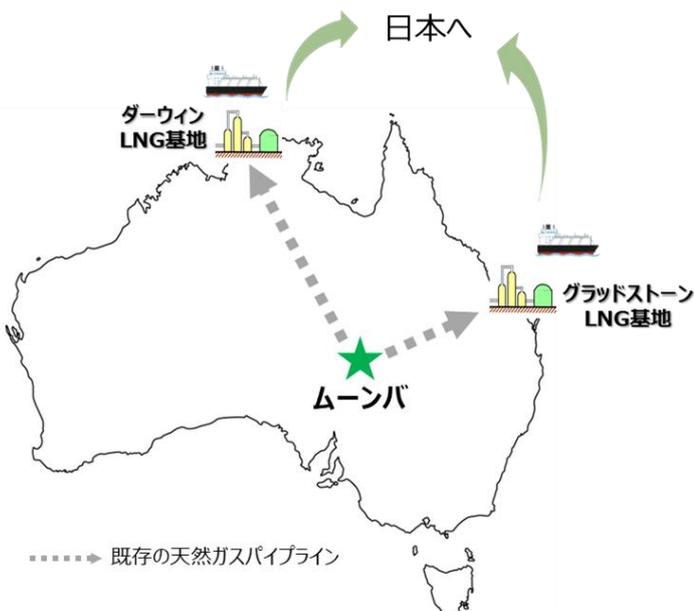
OGAはサントス社と、2022年度から e-メタンに関する検討^{*2}を行ってきましたが、本詳細検討では、技術や制度、商務に関する検討を4社共同で実施し、ムーンバにおいて2030年以降に年間約13万トン(都市ガス約1億8,000万m³分)以上の e-メタンを製造・日本に輸出することを目指します。なお、検討にあたっては、経済産業省の「令和6年度 資源国脱炭素化・エネルギー転換技術等支援事業費補助金」^{*3}を活用します。

■本プロジェクトの概要

＜本プロジェクトの特徴＞

原料	再生可能エネルギー	クーパーベイソンの豊富な再生可能エネルギー電力(太陽光・陸上風力)を利用
	CO ₂	プロジェクト近傍や豪州東部等からCO ₂ を調達
輸送	天然ガスパイプライン網	豪州東部・北部へのパイプライン輸送が可能
出荷	LNG 出荷基地	グラッドストーン LNG 基地(東部)やダーウィン LNG 基地(北部)への接続あり

＜ムーンバでの e-メタン製造と日本への輸出のイメージ＞



＜現在のクーパーベイソンの様子＞



出典: Santos Ltd

Daigas グループは、「カーボンニュートラルビジョン」や「エネルギートランジション 2030」のもと、2030 年度の e-メタン 1%導入と、その後の社会普及に向けて、技術開発や実証、国内外におけるサプライチェーンの構築に取り組み、「2050 年カーボンニュートラル」の実現を目指してまいります。

*1：グリーン水素等の非化石エネルギー源を原料として製造された合成メタン

*2：2023 年 3 月 7 日「豪州での e-メタン製造と日本などへの e-メタン輸出に関する詳細検討（Pre-FEED）の実施について」で公表済

https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2023/1720382_54087.html

*3：資源国における化石燃料産業等の基盤施設・設備の脱炭素化・低炭素化に係る取り組みや、水素、アンモニア、バイオ燃料をはじめとする産業の脱炭素化・低炭素化に資する燃料分野にかかる日本の有する先端技術の移転に係る取り組みの調査・研究等を実施する事業を対象としている

https://www.enecho.meti.go.jp/appli/public_offer/2024/0531_01.html

■関係各社の概要

【サントス社】

社名	Santos Ltd
代表者名	Kevin Gallagher
設立	1954 年 3 月
本社所在地	オーストラリア サウスオーストラリア州

【サントスベンチャーズ社】

社名	Santos Ventures Pty Ltd(サントスベンチャーズ社) [サントス社 100%子会社]
代表者名	Kevin Gallagher
設立	2007 年 2 月
本社所在地	オーストラリア サウスオーストラリア州

【東京ガス】

社名	東京ガス株式会社
代表者名	笹山 晋一
設立	1885 年 10 月
本社所在地	東京都 港区

【東邦ガス】

社名	東邦ガス株式会社
代表者名	増田 信之
設立	1922 年 6 月
本社所在地	愛知県 名古屋市

【OGA】

社名	Osaka Gas Australia Pty Ltd [大阪ガス 100%子会社]
代表者名	大塚 洋
設立	2000年8月
本社所在地	オーストラリア ウェストオーストラリア州

以上